



風っ子・環境キャンペーン

前橋市

無農薬、雨水利用の畑で 農家仕事を体験

あかぎキッズファーム



みんなが整備した畑の前にポーズをとるメンバーとスタッフ

ジャガイモにニンジン、キュウリにトマト。私たちが、野菜をおいしくいただくまでには、土を耕したり、種や苗を植えたり、草むしりをしたり、水をあげたり、とやることがたくさんあります。「あかぎキッズファーム」は、そ

んなすべてを一年通して体験し、農業のことだけでなく、自然環境や地域のことを知り、命の大切さを学んだりするプログラム。昨年誕生し、この4月には2期生の活動がスタートしました。今回も1期生と同じように4月～翌年の2月まで月に一度の割合で活動。野菜を植えたり、収穫をしたり、夏休みにはキャンプもします。保存食作りという新たな取り組みにも挑戦。白菜で漬物を、大豆でみそを作る予定です。

2期生初の活動日となった4月15日は、開校式と土作り。自己紹介を兼ねて作りたい野菜を発表した後、活動拠点となる畑に行き、野菜が好む土になるように堆肥と石灰をまきました。ナス作り名人の渡辺和典さんから畑の耕し方も教わりました。この農園は、農薬を使わない、雨水をためてまくなど環境にも配慮した畑だそうです。



肥料や堆肥は、まんべんなくまくのがコツ

「1期に続いて参加した大淵由起さん（前橋・元総社南小6年）は「前回以上にたくさん種類の野菜を育てたい」と、慣れた手つきでクワをにぎります。末田怜子さん（同・桃井小5年）は「イチゴやメロンを育ててデザートに、カボチャやサツマイモは天ぷらにして食べたい」と夢を膨らませます。



野菜作り、おもしろそうだね。

群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」許諾第29-110989号

NPO法人まえばし農学舎

はやしともひろ
林智浩理事長
前橋市三夜沢町534
TEL: 027-283-2983
設立/2016(平成28)年

農業を行うメンバーを中心に構成。本物に触れる特別な経験を通して農業、食べ物、自然、地域のことなどを伝える活動をしています。

身近にできるエコ活動

ウォーキングはエコな運動

ウォーキングが健康に良いことはよく知られていますね。身体への負担も少なく、スポーツが苦手でも、歩くことは誰でもできます。車を使わないで歩くことはCO2を排出せず、地球にもやさしいのです。一日たくさん歩く人ほど体脂肪が減少することも分かっています。近くへ出かけるときは、できるだけ歩くようにすれば、街や自然の風景に出合え、四季の移り変わりに触れることもでき、ストレス解消にもつながります。

群馬県環境アドバイザー 野呂久子

風っ子・環境キャンペーンを応援します